

JBN

Japan Builders Network

REPORT

2021
vol.51
1月号

JBNの基本理念

「私たちJBN・全国工務店協会は、全国の地域工務店とその関連業界の持続的発展に尽くし、地域の住生活環境の向上を通じ、社会に貢献します。」



謹賀新年



昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。
本年もよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 JBN・全国工務店協会
会長 **大野 年司**

昨年は新型コロナウイルスに始まり、7月には熊本県から福岡県にかけての豪雨などが各地に大きな被害をもたらしました。被災されたすべての皆様に心からお見舞申し上げます。熊本豪雨に際しましては、会員の皆様に大変多くの義援金のご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。全額をお見舞金として、被災された現地の連携団体と熊本県庁様に届けさせていただきました。

また、熊本県のJBN会員を中心に、全木協として木造応急仮設住宅を600戸以上建設し、被災地支援を行ってまいりました。熊本の皆様ありがとうございました。

今年は、新しい年を新型コロナウイルスと同居しつつ迎えなければならなかったこの現実を、率直に受け入れざるを得ません。昨年は予定していた本部事業もコロナの関係で実施できなかったものもあり、活動の一部停滞を余儀なくされてしまいました。しかし、朝の来ない夜はありません。延期されたオリンピック・パラリンピックもきっと開催されると思います。私たちJBN・全国工務店協会の会員は、全国各地で地域の住生活などの生活基盤をしっかりと支えております。このコロナ禍にあっても地域の皆様の毎日の住生活を支えるという使命をしっかりと果たしていかなければなりません。多発する自然災害と共に、コロナのような感染に対してもしっかりと対応してまいりましょう。

私たちJBN・全国工務店協会は、激しく変化するこのような時こそ、「住」や「建築」を通して地域の皆様のお役に立つ時かと考えます。JBN本部は、皆様の活動をしっかりとサポートしてまいります。JBN本部と全国の連携団体、会員各位がさらに連携を深め、JBNの組織や、ネットワークを活用して各企業が発展していくことを願っております。

結びに、本年が皆様にとりまして輝かしい年でありますよう、心より祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

令和三年 元旦

ブロック会議開催報告

近畿ブロック会議

11月18日(水) 開催地：大阪府

22名の参加者（Zoom参加含む）があり、会議では第13期代議員選挙結果や第13期基本方針、インボイス制度について報告されました。その後の意見交換では、災害対応計画、若手の大工を育てるための研修会、モデルハウスを持っていない会員が消費者を案内できるようなJBN仕様のモデルハウスの建築が提案されました。



九州・沖縄ブロック会議

11月25日(水) 開催地：宮崎県

第1部として、宮崎市の宮崎総合運動公園内にある「木の花ドーム」を視察しました。

第2部の会議終了後の意見交換会では、JBN連携団体のKKNより、熊本豪雨における木造応急仮設住宅建設の報告がされました。



木の花ドーム

会議では以下の意見が出されました。

- 1) ブロック会議は年1回本部主催だけでなく、各ブロックが自主的に定期的に行うべき。
- 2) 高齢化による会員減少などが報告されている。オンライン講習会は自由な時間に受講できるように、建設キャリアアップシステムは中小工務店が使えるものにしてほしい。
- 3) 2代目3代目の若い会員を勧誘して会の活性化を図りたい。
- 4) グリーン化事業、木材利用によるCO₂削減補助金、会員向け福利厚生など成功事例報告。
- 5) JBN会員と非会員との差を明確にし、会員メリットを強調することを提案。



11～12月の委員会活動報告

災害対応住宅研究委員会

11月26日(木) 14:00～16:00

場所：JBN会議室およびオンライン

参加者：10名

災害を経験した会員が災害以降に対策を施した工夫や技術、仕様について調査しました。アンケートで提出されたアイデアなどを、「想定される災害」、「対策案」、「理由・解説（施主への説明）」、「注意点」に分類し、その内容を協議しました。



意見交換の中では、地震への対策案として電柱が倒れた時の住宅用引込柱の有効性、家具が倒れて避難できない問題に対する建築的な配慮、洪水被害に対しては高气密住宅に浮力が働く問題、集成材の耐水性の問題など、それぞれを協議しました。

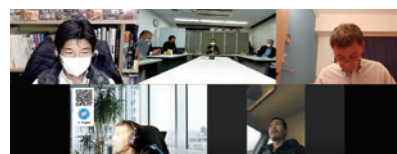
既存改修委員会

12月8日(火) 15:00～17:00

場所：JBN会議室およびオンライン

参加者：11名

既存改修委員会の鈴木担当理事から理事会でのJBN委員会の方針報告を行い、次年度の委員会の活動方針と活動計画について議論を行いました。今後の委員会の活動方針は、一般の会員様に向けてリフォームに関して悩んでいること、興味のあること、委員会への要望をアンケート（FAXとWEB形式）で回答していただき、集計結果をもとに決めていくことになりました。その後、補助事業の進捗状況の報告を行いました。



その後、補助事業の進捗状況の報告を行いました。

中大規模木造委員会

12月10日(木) 13:30～17:00

場所：JBN会議室およびオンライン

参加者：18名

1) 木板張り準耐火構造の外壁・間仕切り壁の開発について、桜設計集団一級建築士事務所代表の安井氏より性能評価試験結果の概要やスケジュールについて説明があり、マニュアルの構成や講習会の開催方法について意見交換を行いました。2) 地域工務店が取り組む中大規模木造建築物等の施工管理マニュアルについて、アルセッド建築研究所の武田氏より作成中のマニュアル内容について説明

があり、修正点について意見交換を行いました。3) 講習会開催日程について、準耐火マニュアル講習会、管理マニュアル講習会を3月中に開催することになりました。4) 中大規模木造建築物用構造金物等について、株式会社カナイの金井氏よりJIS規格アンカーボルトや高耐力用接合金物などの説明がありました。

理事会報告

第13期第6回理事会

12月4日(金) 14:00~16:30

場 所：オンライン

参加者：理事19名、監事3名

第一号議案「連携団体への奨励金制度」および第二号議案「会員規約および会費等規程の改正」について承認可決されました。

そのほかの協議事項は以下の通りです。

- 1) 第14期全国会員交流会について、第13期大阪府での開催予定が新型コロナウイルスの感染拡大に伴い延期となっていました。第14期についても大阪府で開催することが決定しました。

- 2) 委員会活動について、各委員会の担当理事より今期の委員会活動について報告がされました。また、玉置常務理事より、2月17日理事会にて事業計画および予算を審議するため、前月中に各委員会の事業計画および予算を立案することが説明されました。JBNの現在の委員会は、以下になります。

- ① 大工育成委員会 ② 国産材委員会
- ③ 中大規模木造委員会 ④ 環境委員会
- ⑤ 既存改修委員会 ⑥ 情報調査委員会
- ⑦ 経営問題対策委員会 ⑧ 災害対応住宅研究委員会

報告事項では、次年度の代議員総会日程やコロナ感染対策パンフレット・ステッカーの作成について報告されました。

「女性活躍の会 きづき」活動紹介

男性社会ともいわれる建築業界において、女性だからこそできることや、女性ならではの感性で工務店に貢献できることを学ぶために、JBNでは「女性活躍の会 きづき」を設立しました。

専門的な知識や資格の有無を問わず、家事・育児・介護など日常生活の場で培われた女性ならではの視点やコミュニケーション能力は、お客様の不安やご要望を細やかにつかみ、顧客満足につなげていくことができます。男性が多い施工現場では見逃されがちな近隣への細やかな気配りは、クレームを未然に防ぐことができるかもしれません。また、リフォーム分野でも女性には大きな期待が寄せられています。住まいについての身近なことを相談できる女性がいて、顧客が安心して話せる関係になれば、そこからさらに工務店の仕事が膨らんでいくのではないのでしょうか。それぞれの地域での慣習や暮らし方を熟知している女性スタッフが、男性スタッフが気付けないことや気付きにくいことを察し、お客様の住まいづくりへの思いを一つ一つ共有していく。このことこそが地域工務店の未来にもつながると考えます。

また、社内での業務サポートにおいても、女性の「きづき」によって効率が上り、心地よく働ける環境がつけられることもあるでしょう。

主な活動内容は、女性ならではの「きづき」をテーマに8種類（基礎編・スキルアップ編）のテキストを作成し、作成したテキストを使用した研修会を各県ごとに開催しております。

事務職や資格を持っていない女性も多く参加しているのが、「女性活躍の会 きづき」の研修会の特長です。普段顔を合わせることがない他社の女性達と情報を交わすことができ、女性同士の交流の場にもなっております。

昨年までに12府県にて累計45回の研修会を実施しており、受講者が延べ445名となり、回を重ねるごとに参加者が増えております。今後も新たな県で主旨を理解し、仲間づくりと情報共有ができる研修会を実施していきます。JBN会員工務店の女性であれば、どなたでも参加できる会となっております。ともに考え、ともに学び、ともに体験し合う場として「女性活躍の会」が発展していければと思います。



お知らせ

現場の感染症予防にぜひご活用ください

住宅リフォーム工事現場における新型コロナ感染症予防策チェックリストなどができました！

JBN会員が住宅リフォーム工事現場において、工事着手前に施工者とお客様が、お互いに感染予防策を確認するために使用する「新型コロナ感染予防策チェックリスト」を作成しました。（一社）住宅リフォーム推進協議会が制定した『住宅リフォーム業界における感染予防ガイドライン』に順守しています。

上記チェックリストおよび掲示デザインは当協会HPよりダウンロード可能です。

現場や車両への掲示など、お客様の安心を確保するためにも、ぜひご活用ください。

●ダウンロード方法

JBN会員専用HP内の「新型コロナウイルス対応関連」の『住宅リフォーム工事現場における新型コロナ感染症予防策チェックリスト』よりダウンロード

●ダウンロードできるもの

- ①「新型コロナ感染予防策 チェックリスト」A4両面
- ②「新型コロナ感染予防策 掲示デザイン」A4縦／A3横（キャラクター4種）



①感染予防策チェックリスト



②感染予防策掲示デザイン



講習会

Webセミナー

『2021年 住宅関連法律 3大テーマの解説』動画配信

JBNでは、11月に弁護士法人匠総合法律事務所 代表弁護士 秋野卓生 先生をお呼びして、Zoomを使用した「Webセミナー 2021年 住宅関連法律 3大テーマの解説」を全3回にわたって開催いたしました。第1回目は民法改正から半年経過「最新の法律相談事例」、第2回目は宅建業法規則改正により相対的に高まる「浸水リスクを抑止する設計上の配慮」、第3回目は、令和2年法律改正（個人情報保護法・石綿障害予防規則）および令和3年4月からスタートする改正省エネ法に備える、をテーマに開催して好評のうちに終了いたしました。参加者の皆さまから、セミナーをもう一度聞きたい、社内勉強会で活用したいとの声をいただきましたので、開催した全3回のセミナー動画を公開いたします。ぜひ動画をご覧ください。

日時：令和3年1月（予定）より期間限定で公開予定

場所：正会員専用ページ「講習会オンラインセミナー動画アーカイブ」のページ内

オンライン湿気対策講座

『冷やすと危険？空調と結露対策はセットで考える』

地球温暖化の影響により、夏の猛暑は年々悪化しています。それに比例して夏の湿度も急激に上昇しており、6地域以南の温暖湿潤な地域では冬の結露対策以上に夏型（逆転）結露対策が必要に迫られる状況になってきました。前回の森先生の湿気対策の内容を忘れないうちに、引き続き湿気と深い関わりのある結露に関しての講義を開催したいと思い企画いたしました。

日時：令和3年1月19日（火）

対象：正会員の環境委員会委員を対象に開催。委員会活動にご興味・ご関心ある会員様の委員会への参加とセミナーお申込みを、ぜひご検討ください。

参考：直近の開催済みセミナー

- 令和2年9月9日：オンライン講座
自立循環型住宅WEB プログラム講習会【自立版WEB プログラムの応用編】実務での活用方法
- 令和2年11月4日：オンライン湿気対策講座
『潜熱を知り正しい設備設計力を磨く』講習会

委員会

1/14（木）

情報調査委員会・次世代の会

1/19（火）

環境委員会

JBNはさまざまなご相談（技術、法律、支援等）をお受けしております。

ホームページ（トップページの最下欄）のお問合せフォームをご利用いただくか、下記へお問合せください。



【発行・お問合せ】

一般社団法人JBN・全国工務店協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

Tel.03-5540-6678 Fax.03-5540-6679 E-Mail: jbn@jbn-support.jp URL: http://www.jbn-support.jp